

**United Performance** 代表 **荒井 進之介**

スポーツに携わる全ての人の感動と躍動を生み出し続ける

2020年の東京オリンピックも次第に近づき、日本におけるスポーツの気運もおのずと高まりを見せつつある。そうした日本のスポーツシーンを支える新たな環境を作るべく、壮大なビジョンを描く経営者がいる。最新のハードとソフトを揃え、誰もが広くスポーツに親しむことのできる「スポーツ村」の開村。日本のスポーツのメッカとなる施設と環境を「Performance Village」と名付け、その設立を目指すUnited Performanceの荒井代表に夢実現への思いを聞いた。

### ー 御社の事業内容を教えてください。

当社は「スポーツに携わる全ての人の夢を実現し、感動や躍動を生み出し続ける」ことを理念に、スポーツに関する事業を行っています。

現在行っている主な事業は、大きく分けて3つあります。1つは「Sports Business College」というセミナー事業で、スポーツ業界で初めて「デール・カーネギー・トレーニング・ジャパン株式会社」とエージェント契約を結び、100年以上の歴史をもつデール・カーネギーのメソッドをスポーツ界にレクチャーする事業をスタートしました。トレーナーなどスポーツに携わる人のビジネススキルを養成し、「仕事としてのスポーツ」の基盤づくりをサポートしています。

2つ目が、私自身がスポーツトレーナーとして競技者や一般の方の元に出向いて指導する、出張パーソナルトレーニング事業です。さらに3つ目として、「World Sports Watch～海外スポーツからの便り～」という自社制作のWebサイトを運営し、海外のスポーツ情報を現地在住のレポーターに発信してもらうメディア事業を立ち上げています。

こうした3つの事業を現在行っていますが、目指す最終目標は、「Performance Village」と名付けた「スポーツ村」を開村することにあります。

これは競技力の向上や健康増進を目的に、スポーツを愛する一般の人たちが誰でも利用できるスポーツトレーニングのメッカともいうべきものです。練習グラウンドからリハビリセンター、宿泊施設に至るまでパフォーマンスの向上に関わる全ての施設を備えたトレーニング村を日本に作りたいのです。



### ー 壮大な計画ですね。Performance Villageの中身についてももう少し教えてください。

日本には既にトップアスリートの競技力向上を科学的な側面からサポートしている、国立スポーツ科学センター（JISS）やナショナルトレーニングセンターがありますが、Performance Villageでは、一般のスポーツ愛好者の誰でも使える施設にしたいと考えています。

充実した最新施設や器具を活用し、各競技の専門家が連携しあって日本のスポーツの発展と普及に取り組む施設です。

サッカー場やテニスコート、野球場や体育館、プールなどの会場はもちろん、ウェイトトレーニングルームやリハビリルーム、そして宿泊施設やレストラン、教育施設などを備えたスポーツ複合施設となります。

誰もがスポーツに親しむことのできる場所であるとともに、スポーツトレーナーやコーチの育成などスポーツ従事者の社会的地位の向上にも寄与できる、あらゆる複合機能をもった「スポーツ村」をつくりたいと考えているのです。

[1](#) [2](#) [3](#) [次のページ >>](#)[f](#) [twitter](#) [g+](#) [B!](#)

#### 編集部オススメ記事



株式会社ファーストリテイリング  
柳井 正



株式会社 IDOM (旧: 株式会社ガリバーインターナショナル)  
羽鳥 兼市



株式会社ネクシイズ  
近藤 太香巳



日本食研ホールディングス株式会社  
大沢 一彦



マネックスグループ株式会社  
松本 大



MOVIDA JAPAN株式会社  
孫 泰蔵

・理念・ビジョンを大切に社長 | ・世の中に独自の価値を提供する社長 | ・顧客主義を追求する社長 | ・その道のプロフェッショナル | ・人材採用と育成に力を入れている社長

このサイトについて | [運営会社](#) | [ベンチャー通信Online](#) | [IR通信Online](#) | [ベストベンチャー100](#) | [ベンチャー支援のプロ](#) | [GMO TODOROKI](#)  
[経営課題解決 イチゾウ](#) | [人財力100](#) | [人財力Woman](#) | [海外進出支援 ヤッパン号](#) | [INOUZ \(イノウズ\)](#) | [TechPeople](#) | [お問い合わせ](#) | [運営方針](#)

[経営者通信](#) [ベンチャー通信](#) [IR通信](#) [Tech通信](#) [自治体通信](#)[ニッポンの社長への掲載・取材希望の方](#)



## あえて「理想」のスポーツ環境を語りたい

### — Performance Villageで実現したい思いは何でしょうか。

もっとも大きいのは、「スポーツを取り巻く環境」の提案です。日本のスポーツは、ヨーロッパのように地域のクラブから生まれたものではなく、学校教育や軍事鍛錬の一環として始まった歴史があります。そのため、学校体育による授業や部活などで発展してきた特有の文化があるんですね。私は、地域による社会体育が主導していくヨーロッパ型のスポーツ振興も応援したい一方で、日本という土地文化に合った「スポーツ環境」を積極的に提案していきたいと思っています。

スポーツ村という、誰でもスポーツが楽しめる場であると同時に、スポーツを職業にして携わる人たちの育成やスポーツを通じた教育を行える場所を創りたい。たとえばPerformance Villageで育成されたトレーナーが、村を訪れたプレイヤーのケアをする役割を担うなど、教育とスポーツの現場にいい循環を創り出せるようなプロデュースができればいいですね。



### — 荒井代表はなぜそのような思いを持ったのでしょうか。スポーツとの出会いから教えてください。

私は学生時代からずっとサッカーをやっていました。プロ選手になりたいという思いも高校の時には自分の実力に限界を感じるようになっていました。そんな時に、たまたまテレビのスポーツ中継で、トレーナーが選手を担架に乗せて運んでいる光景を目にしました。

スポーツの現場で活躍するプロのトレーナーの姿を見てとても憧れ、「スポーツの最前線に携わりたい」という強い思いを持ち、大学ではスポーツ科学を専攻したのです。

そして大学1年の時、英語の短期研修でアメリカのポートランド州立大学に行き、そこで見た現地のスポーツ環境に大きな衝撃を受けました。大学のキャンパス内にアメフトの試合場や大きなアリーナなどがあり、学生も授業後に練習を見に来るなど、スポーツが文化として定着していました。またトレーナーも大学で1つのユニットを作り、組織的に選手のサポートをする環境が整っていました。

本場のスポーツ事情に触れたこと、それがトレーナーとして現場の第一線で力を発揮したい気持ちがいっそう強くなったように思います。そしてストレンクス&コンディショニングトレーナーとしての研鑽を積み、日本トップクラスの女子テニス選手や大学の強豪テニス部を指導するなど、トレーナーとしてのキャリアを積んでいくことができました。

### — そうしたプロセスを経て、Performance Villageの開設への思いが募ったのですね。

そうですね。アメリカの環境と比べても、たとえばトレーナーの地位は日本ではまだまだ低く、大学や専門学校でトレーニングを勉強しても、卒業後にトレーナーとして活躍できる人はほんのわずかです。

しかし、日本人のトレーナーとしての知識やスキルは決してアメリカ人に劣っているわけではありません。むしろ日本人の細やかさはアメリカのトップアスリートからも高く評価されているほどです。

日本のスポーツ環境がもっと成熟し、スポーツトレーナーやトレーニングコーチが現場で活躍できる土壌を作りたいと考えた延長線上に、スポーツ村の建設があるとも言えます。欧米の環境に負けない日本のスポーツ環境の充実を目指して、Performance Villageの夢を実現したいと考えているのです。

すでに多くの企業に協力を働きかけながら、設立を目指すためのプレゼンを実施しており、これから活動をさらに本格化していきます。



#### 編集部オススメ記事

- 日清食品株式会社 安藤 百福
- クオタムリープ株式会社 出井 伸之
- GMOインターネット株式会社 熊谷 正寿
- GMOインターネット株式会社 熊谷 正寿
- 株式会社ネクスト 井上 高志
- 日本食研ホールディングス株式会社 大沢 一彦

理念・ビジョンを大切に社長 | 世の中に独自の価値を提供する社長 | 顧客主義を追求する社長 | その道のプロフェッショナル | 人材採用と育成に力を入れている社長

このサイトについて | 運営会社 | ベンチャー通信Online | IR通信Online | ベストベンチャー100 | ベンチャー支援のプロ | GMO TODOROKI | 経営課題解決 イチゾウ | 人財力100 | 人財力Woman | 海外進出支援 ヤッパン号 | INOUZ (イノウズ) | TechPeople | お問い合わせ | 運営方針



## スポーツを人々の暮らしの中に

— Performance Villageを開村するにあたって、現在の事業にも力を入れているということですが、取り組みの内容について教えてください。

デール・カーネギー・トレーニング・ジャパンとエージェント契約を結んで展開している「Sports Business College」についてももう少し紹介したいと思います。

これはトレーナーなどスポーツに携わる人の育成を目指す教育サービスです。Performance Village内で行う、育成システムの先駆けと言えるかもしれません。

日本人トレーナーの知識や技術は世界でも一級品と言えるものですが、一方で性格的にはやや内向的で、選手をサポートする際のコミュニケーション力に自信を持っていない人が少なくないと感じていました。トレーナーもサービス業であり、相手をいかに満足させられるかという意味では、ビジネスシーンで使うようなスキルが役立つはずと考えたのです。

そこで、デール・カーネギー・トレーニング・ジャパンが有するノウハウを活かして対人関係のスキルを磨き、お互いの信頼関係を築いていく方法をレクチャーしています。

やはり選手や顧客に信頼されなければトレーナーとしての役割は果たせません。こういった学習療育は、今までのトレーナー業界と比べると、とても特徴的ではありますが、指導する人の意識を変えていくという意味では、非常に重要であると考えています。



— トレーナーとしては現在どのような活動を行っていますか。

チームかパーソナルかに限らず広くトレーナー業務を行っています。現在はスペインのサッカー強豪クラブ「レアルマドリード」の日本ジュニアアカデミーにも携わっています。これからは競技の種類に関わらず多くの現場でお手伝いがしたいですね。

— 最後に今後に賭ける思いを教えてください。

これから2020年の東京五輪に向けて、世の中の目も大きくスポーツに向けられていくと思います。これを機に、スポーツが、多くの人の暮らしの一部になって欲しいなと感じています。スポーツに携わるすべての人の感動と躍動を生み出し続けたい、そしてスポーツに携わる方々の社会的地位の向上に貢献ができればと思っています。

その思いを強くもって、日本のスポーツを支えるためのスポーツ村・Performance Villageの開村へとつなげていく。この夢は、必ず実現したいですね。

### ■ 荒井 進之介 (あらい しんのすけ)

1987年、東京都生まれ。小学校から高校までサッカーに打ち込み、早稲田大学スポーツ科学部に進学、アメフト部のトレーナーとして活躍する。さらにトレーナーとしての知識を深めるため早稲田大学大学院に進学し、在学中にはコンディショニングトレーナーを務めた同学テニス部で全国優勝も経験。大学院卒業後は東京リゾート&スポーツ専門学校に入社し講師を務めた。女子プロテニスのトップ選手のトレーナーなどで実績を積んだ後、2014年に理想の「スポーツ村」の建設を目指してUnited Performanceを設立した。



この企業の関連ページを見る	
コーポレートサイト	<a href="#">United Performance コーポレートサイト</a>
その他のサイト	<a href="#">Sports Business College</a> <a href="#">出張トレーニングサービス Athlete Training Systems</a> <a href="#">World Sports Watch ~海外スポーツからの便り~</a>

※このサイトは、取材先の企業から提供されているコンテンツを忠実に掲載しております。

ユーザーは提供情報の真実性、合法性、安全性、適切性、有用性について弊社（イシン株式会社）は何ら保証しないことをご了承ください。自己の責任において就職、転職、投資、業務提携、受発注などを行ってください。くれぐれも慎重にご判断ください。

イシン株式会社

### 編集部オススメ記事

 株式会社 IDOM (旧：株式会社ガリバーインターナショナル) 羽鳥 兼市	 株式会社ネクシイズ 近藤 太香巳	 株式会社ファンケル 池森 賢二	 GMOインターネット株式会社 熊谷 正寿	 株式会社ファーストリテイリング 柳井 正	 株式会社リンクアンドモチベーション 小笹 芳央
---	--	---	--	--	---

理念・ビジョンを大切に社長 世の中に独自の価値を提供する社長 顧客主義を追求する社長 その道のプロフェッショナル 人材採用と育成に力を入れている社長

このサイトについて | 運営会社 | ベンチャー通信Online | IR通信Online | ベストベンチャー100 | ベンチャー支援のプロ | GMO TODOROKI

経営課題解決 イチゾウ | 人財力100 | 人財力Woman | 海外進出支援 ヤッパン号 | INOUZ (イノウズ) | TechPeople | お問い合わせ | 運営方針